

日本文化Ⅰ－Ⅰ

科目ナンバリング JLT-101

【Ⅲ】 選択 2単位

馬場 小百合

1. 授業の概要(ねらい)

この授業では、さまざまな古典文学作品・絵画作品・歴史資料を通して、年中行事や習俗、古代の人々の季節感覚について学びます。

七夕やひな祭りなど、現代の私たちにとってもなじみ深いいわゆる「伝統文化」はどのように成立し展開してきたのでしょうか。あるいは逆に現代人にはなじみの無いような当時の習俗や行事は、資料の中でどのようにそのありようを確かめられるのでしょうか。「伝統文化」の具体的な様相と変遷について幅広く知識を深めるとともに、「伝統」とは何かという問いについても考察することを目指します。

2. 授業の到達目標

年中行事に関する基礎的知識を修得し、説明できる。

興味をもった事柄について参考文献などを通して発展的に学習できる。

3. 成績評価の方法および基準

最終試験(80%)と平常点(コメントシート・小テストなど、20%)をあわせて評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

テキストはプリントを用意し、参考文献は授業時に紹介します。

5. 準備学修の内容

予習のために配布されたプリントを次の授業までに読んでおき、分からない言葉を辞書などを使って調べてくる。

授業で配付されたレジュメも授業後に読み直し、考察したことなどをまとめておく。

授業時に紹介する参考文献に目を通し、疑問点については授業中のコメントシートなどで質問してください。

6. その他履修上の注意事項

授業中の質問やコメントシート等を通じて、積極的な授業参加を求めます。

7. 授業内容

【第1回】 ガイダンス:「伝統」とは何か

【第2回】 上巳

【第3回】 彼岸

【第4回】 端午

【第5回】 水無月祓

【第6回】 七夕

【第7回】 日本文化を理解するための基礎知識(1)

【第8回】 日本文化を理解するための基礎知識(2)

【第9回】 日本文化を理解するための基礎知識(3)

【第10回】 日本文化を理解するための基礎知識(4)

【第11回】 相撲節会

【第12回】 盂蘭盆会

【第13回】 土用

【第14回】 日本文化に関わるビデオ鑑賞

【第15回】 まとめと試験